

えんちょう先生の わくわくだより

NO. 11 8/19



こんなナス、見た事ある？



プールに入ってからには、身体もすっきり。運動遊びも集中して・・・



いちご組のちびっ子達、部屋の前で、水遊び、時々おしっこも出ちゃうけどね。



ちよっと僕も・・・

★まだまだ暑い日が続くそうだけど、野にはススキも穂を出し始め、萩の花のピンク色も見えているね。赤とんぼも飛び始めて、季節は秋に向かっていきます。お家の皆さんも、後ひと頑張り、身体には気をつけて頑張ってくださいね。

8/9日、遊戯室で園長先生から74年前の広島や長崎のお話を聞き、「ねこの話」の本を読んで貰いました。みんなで11時2分に黙祷をした後、プールに入るシャワーに並びながら、年長のS君「園長先生、僕戦争にいかん」「そうだね、お父さんも行っちゃうとたるといよね」「うん、会社なら行ってもいいけど」・・・今日の話真剣にきいていた年長のNちゃん、「今日のお話わかった？」と聞くと「悲しかった」と。こども達には、実感として捉える事はなかなか難しいけど、平和を伝える義務が私達大人にはあります。青い空の下で、にこにこ笑うこども達の笑顔を守っていかなくては！

8/19日の 岐阜新聞より

岐阜空襲を境 ひもじい生活

岐阜市
桐山 桂

(パート・79歳)
私は幼くして戦争の悲惨さを知った。戦争ほど残酷なものはない。昭和20年7月9日の岐阜空襲では、

読者の ひろば



岐阜にもこんな怖い日々があったのですね



★プールより、バケツの太鼓たたきがおもしろくなった2才のうさぎ組さんです。職員室を除いたA君、「ハロー」

★まだ、顔を水につけるのがちょっと不安な年長のMちゃん、今日は自分からどんどん挑戦していたよ。「明日は絶対およげよ」と声を掛けた事です



プールは楽しい!



★プールから出てきた年中組のU君、職員室を除いて、右手親指を立て「さいこう!」・・・と言。よほど、プールが楽しかったんだ!

ポエム

人のために
生きている

人が

みだされる

世の中で

あって

ほしいです

小さな夢の詩集

須永 博士

9月9日、草取り交流会の日、苗木のほととしょクラブの皆さんに、平和についての大型絵本の読み聞かせやフルートの演奏に来て頂きます。おじいちゃんやおばあちゃんにも一緒に見てもらえるといいね。平和の大切さを考える一日にしたいです。

戦時中の 記憶より

また工場へと向かう。母の眠ったところを見たこともなかった。幼い心に焼きついている。一円のお金もない。米も買えない。バラックに住み、食べられるものは草も雑炊とした。ごちそうだった。友達を失い立ちすくんだ日。この日から地獄の生活が始まった。食べるものがない。何よりひもじかった。父は倒れ、母は昼は工場で働き、夜は内職を山と積んで仕上げ、朝納入する足で

とへびを捕まえて焼いて食べた。戦地の兵士と同じであった。終戦になっても戦争は終わっていない。トヨコを育て大きくなったので、かしわ屋さんに買ってもらうその日初めてわが家でとり皮と砂肝だけのすき焼を食べた。あの味は今でも忘れない。今なお世界に戦火は絶えない。戦争は絶対悪である。風化させてはならない。語り継ぎ平和への歩みを加速させていかなければならないと思っています。

原爆を許すまじ

一・ふるさとの まちやかれ
みよりのほねうめし やけつちに
いまはしろいはなさーく
あーゆるすまじ げんばくを
みたびゆるすまじげんばくを
われらのまちーに

二・ふるさとの うみあれて
くろきあめ よろこびのひはなく
いまはふねにひともなし
あーゆるすまじ げんばくを
みたびゆるすまじ げんばくを
われらの うみーに

三・ふるさとのそらおもく
くろきくも きょうもだいちおおい
いまはそらにひもささず
あーゆるすまじげんばくを
みたびゆるすまじ げんばくを

園長先生がこどもの頃には、8月6日は登校日で、学校に出て行くと、この歌をみんなで歌って、先生から、「戦争は絶対してはだめだね」と話を聞いたよ。

